

## 平成23年10月分電力需給状況

### 需要の概要

平成23年10月分の販売電力量は、22億5百万kWh時、前年比 97.5%となった。

#### 〔需要の内訳〕

家庭用などの「電灯」は、昨年9月の残暑による需要増の反動に加え、東日本大震災以降の全国的な節電意識の高まりなどから、前年比 96.8%となった。

事務所ビル・大型商店などの「業務用電力」は、節電の影響などから、前年比 95.0%となった。

産業用の「大口電力」は、鉄鋼や化学が前年を下回ったが、紙・パルプなどが前年を上回り、前年比 100.9%となった。

電灯等の低圧需要の10月分検針期間は、9月の検針日～10月の検針日の前日までの1か月間であるため、9月における気温の影響の一部は、10月分に反映される。

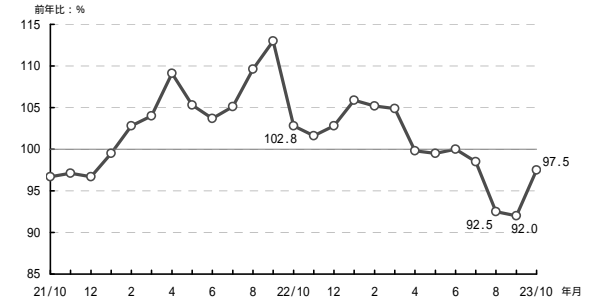
### 需要実績

		(百万kWh時、%)	
		電力量	前年比
特定規模需要以外の需要	電 灯	693	96.8
	電 力	138	93.1
	計	831	96.1
特定規模需要(自由化対象)	業務用電力	474	95.0
	産業用電力	900	100.3
	うち大口電力	(717)	(100.9)
	計	1,374	98.4
販売電力量 計		2,205	97.5
融 通		497	127.9

### 大口電力の主な産業別内訳

		(百万kWh時、%)		
電力量		前年比		
		23/10月	23/9月	23/8月
織 維	39	104.2	92.7	90.1
紙・パルプ	140	113.0	106.5	96.4
化 学	103	95.5	95.1	100.1
鉄 鋼	77	91.7	82.3	104.1
機 械	161	101.8	100.9	102.4
そ の 他	197	98.9	97.7	99.3
合 計	717	100.9	98.0	99.7

(参考1) 販売電力量の前年比の推移



(参考2) 4県都平均気温

	( )							
	23/9月				23/10月			
	上旬	中旬	下旬	月平均	上旬	中旬	下旬	月平均
実 績	26.3	26.7	22.1	25.0	19.8	20.2	18.7	19.5
平年差	0.0	2.1	0.5	0.5	0.9	1.0	1.9	0.7
前年差	3.0	0.0	1.1	1.4	1.8	0.6	0.9	0.5

### 供給の概要

- 原子力は、伊方3号機の運転再開遅れによる稼働減により、前年比 38.3%となった。
- 水力は、豊水であったため、前年比 126.1%となった。
- 火力は、原子力の減少などにより、前年比 143.9%となった。

### 供給実績

		(百万kWh時、%)		備 考
		電力量	前年比	
原子力	( 15)	420	38.3	出水率 119.4% (22年10月出水率 80.3%)
水 力	( 10)	291	126.1	
火 力	( 74)	2,132	143.9	
新工ネ	( 1)	30	99.2	
発電電計	(100)	2,873	101.2	
その他		2		
供 給 計		2,875	101.9	

注1. 新工ネには西条バイオマス(百万kWh時)を含む 注2.( )内は構成比

注3. 四捨五入の関係で、合計が合わないことがある

(参考3) 各県別の需要状況

		(百万kWh時、%)						
		徳 島	高 知	愛 媛	香 川			
販売電力量計	( 97.8)	499	( 94.5)	353	( 98.9)	777	( 97.4)	576

注.( )内は前年比